

2019年6月26日

各 位

会社名 荒川化学工業株式会社
本社所在地 大阪市中央区平野町1丁目3番7号
代表者名 取締役社長 宇根 高司
(コード番号 4968 東証第一部)
問合せ先 取締役経営企画室長 高木 信之
T E L (06) 6209-8500 (代表)

ベトナムにおける紙力増強剤の生産拠点設立検討について

当社は、2019年6月26日開催の取締役会において、下記のとおり、ベトナム社会主義共和国（以下、ベトナム国）に製紙用紙力増強剤を製造する生産拠点を設立する方針に関しまして、詳細検討を開始することを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 経緯

荒川化学グループは、第4次中期5ヵ年経営計画（2016年4月～2021年3月）において「真のグローバル化」を基本方針の一つとして掲げ、アジア地域での生産・販売体制の強化による事業拡大を推進しております。

A S E A Nでは、高い経済成長を背景に紙の需要が増大し、紙・パルプ産業が急成長しております。当社グループでは、これまでも海外展開の一環として、1995年に設立した梧州荒川化学工業有限公司（中国広西壮族自治区梧州市、2011年に広西梧州荒川化学工業有限公司に統合）、2004年に設立した南通荒川化学工業有限公司（中国江蘇省南通市）で製紙用薬品の製造・販売を進めてまいりました。このたび、さらなる海外展開を推進するためには、ベトナム国において新たな生産拠点の設立が必要と判断し、設立計画をスタートいたしました。

2. 生産拠点設立計画の概要

設立方針に関しましては、ベトナム国 Ba Ria Vung Tau 省 Phu My 3 特別工業団地内を第一候補として生産設備（生産能力約 40 千トン／年を想定）を建設し、2022 年中頃までには製造・販売を開始する予定であります。

顧客ニーズに的確に応えた製紙薬品等の供給を通し、ベトナム国産業の発展に寄与するため、関係会社との連携をはかりながら万全の体制で計画を推進してまいります。

3. 今後の見通し

本件に伴う当社グループの連結業績への影響につきましては、現在精査中であり、今後開示すべき事項について確定した場合は、速やかにお知らせいたします。

以 上

[参考資料]

≪荒川化学グループ国際展開の歩み≫

- 1876 荒川政七が大阪市東区伏見町2丁目に生薬商を開業
- 1931 合資会社荒川商店に改組
- 1943 荒川林産化学合資会社に改称
- 1956 荒川林産化学工業株式会社に改組
- 1967 天立化学工業股份有限公司（現、台湾荒川化学工業股份有限公司）を設立
- 1968 台北駐在員事務所を開設
- 1977 荒川化学工業株式会社に改称
- 1982 ARAKAWA CHEMICAL (USA) INC. を設立
- 1995 梧州荒川化学工業有限公司を設立
- 1995 ARAKAWA CHEMICAL (THAILAND) LTD. を設立
- 1995 香港荒川化学有限公司を設立
- 1996 厦門荒川化学工業有限公司を設立（2017年7月に清算終了）
- 1998 ARAKAWA Europe GmbHを設立
- 2003 上海駐在員事務所を開設（2012年5月に閉鎖）
- 2004 南通荒川化学工業有限公司を設立
- 2004 広西荒川化学工業有限公司を設立
- 2008 広西梧州荒川化学工業有限公司を設立
- 2010 ARAKAWA Europe GmbHがダウ・ケミカル社より水素化石油樹脂事業を取得
- 2011 梧州荒川化学工業有限公司と広西梧州荒川工業有限公司を広西梧州荒川化学工業有限公司に統合
- 2011 荒川化学合成（上海）有限公司を設立
- 2012 柏彌蘭科技股份有限公司を設立
- 2013 荒川化学合成（上海）有限公司広州分公司を開設
- 2014 日華荒川化学股份有限公司を設立
- 2015 ARAKAWA CHEMICAL (THAILAND) LTD. BANGKOK BRANCHを開設